

22 日進市産業まつり

- 【日 時】 平成 29 年 11 月 19 日（日）9：00～15：00
【場 所】 愛知県日進市 日進市役所周辺
【内 容】 以下のとおり

愛知中部水道企業団管内市町で行われる産業まつりへの出展の一環として、今年も「第 33 回日進市産業まつり」が開催され、同企業団との共同ブースにより参加しました。

当日は晴天ではありましたが、非常に肌寒く午後からは小雨がぱらつく天気となりました。陽気はいまひとつでしたが、会場には非常に多くの人々が訪れ活気で溢れていました。

（来場者：42,000 人＊主催者発表）

木曾広域連合はスタッフ 3 名により、昨年に引き続き「ひのき箸作り体験」と観光案内（パンフレット配布等）を実施しました。今年度から出展場所が今までの車庫から屋外のテントへと変わりましたが、人通りがいま一つだったこともあり木工体験者数は昨年度よりも落ち込みました。（体験者数：22 名）。

共同出展した愛知中部水道企業団では、例年通りウォーターコインゲームとアンケート調査を実施していました。ウォーターコインゲームでは、景品としてペットボトル入り飲料水やマグネットクリップ、クリヤーホルダー等が配られ、1 円で参加できるという事もあってか午前・午後ともに多くの方が参加されていました。

また、友好自治体として毎年参加している木祖村は唐澤村長以下役場関係者と商工会、鳴子踊りの一般市民も含め総勢 50 名もの規模で参加していました。

会場ではポインセチアの無料配布（日進市造園組合）等の各種無料配布コーナーがあり、開会前から長蛇の列が出来ていました。他の出展ブースでは子供たち向けに、100 円で出来る「サツマイモ掘り体験」などもあり人気を博していました。

また、地元の高校（中部大学第 1 高校）がブースを出しており、ドローンの実演やパネル展示を行っていました。残念ながら強風のためドローンの実演はあまり出来ていませんでしたが、お客様の目を引いていました。

今回から出展場所が変更になりましたが、会場のメイン通りとは違い人通りの少ないエリアでの出展となってしまうと昨年よりも客足が鈍った事も有る為、来年度以降は来場者の目を引く仕掛け作りを行う必要性を感じました。

◎当日の様子



オープニングセレモニー



唐澤村長祝辞



木曽広域連合ブース



箸づくり体験の様子



愛知中部指導企業団ブース



木祖村ブース



メイン通りの人混み



高校生ブース（ドローン実演）